

ドクターヘリを利用された患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	日本航空医療学会ドクターヘリインシデント・アクシデント登録と要因分析に関する研究
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	救命救急科
研究責任者	教授 武山直志
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	東海大学医学部外科学系救命救急医学 研究責任者 教授 中川 儀英
研究の意義・目的	近年、ドクターヘリの全国展開が急速に進み、年間 27,000 件を超える出動件数を誇ります。これまで大きな事故なく活動が行われてきましたが、2016 年神奈川県ドクターヘリの着陸事故を受け、改めてドクターヘリの安全な運用・運航について検討がなされてきました。 本事業の意義は、全国の基地病院よりドクターヘリの活動に関するインシデント・アクシデントを収集し分析することでより安全な活動を行い、ドクターヘリのさらなる質の向上に寄与することを目的としています。
対象となる患者さん	倫理委員会承認日から 2025 年 3 月 31 日までにドクターヘリ要請を受けられた患者さん
研究の方法	本事業は、多施設共同研究にて実施します。 各参加施設は、登録対象事例の情報を、インターネットを介して登録します。本事業の評価項目は、登録項目のうちインシデント・アクシデントが発生したタイミングとレベル、原因・要因を評価することにあります。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2025 年 3 月 31 日まで
研究に用いる試料・情報	ドクターヘリ対応の診療情報から、発生日時、報告者、当事者、発生タイミングなどの項目を使用します。
外部への試料・情報の提供	インターネットを介して登録します。
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。

その他	
問い合わせ先	愛知医科大学病院 救命救急科 担当者：助教 寺島嗣明 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 35371）